

食品開発展2024 10.23 (水) ~25 (金) 東京ビックサイト

★EPメディアイトセミナー

★出展社プレゼンテーション 開催しました！

期間中は、多くの皆様にEPメディアイトセミナー、出展社プレゼンテーションにお越しいただき、盛況のうちに展示会を終了することができました。展示会を通していただきましたご意見ご質問等は、今後のご提案やセミナーの参考とさせていただきます。

食品開発展2024 EPメディアイトセミナー

「革新と規制の交差点 機能性表示食品制度、ウェアラブルデバイスの最新動向」と題して開催いたしました。

健康食品の品質が問題となっている中で、健康食品の品質確保のための安全性と製造品質・健康食品のGMPについて、ウェアラブルデバイスデータの価値として、取得できる主なデータから食品での活用・事例について解説いただきました。

機能性表示食品で免疫機能の維持に役立つことを表示するための臨床試験の留意点、紅麹問題以降の機能性表示食品届出の変更と動き、今後の方向性についてご講演いただきました。



E Pメディアイトセミナー 食品開発展2024

革新と規制の交差点

機能性表示食品制度、ウェアラブルデバイスの最新動向

日時 2024年10月24日(木) 13:00~17:00
会場 東京ビックサイト 会議棟6階
受講料 事前申込・当日：12,000円(別途税)

- 13:00~14:00 **健康食品の品質確保とGMPについて**
公益財団法人 日本健康・栄養食品協会
 健康食品部長兼 研修企画部参事 増山 明弘 様
- 14:00~15:00 **ウェアラブルデバイスで進化する食品の科学、研究からユーザー向けアプリ開発まで**
株式会社データウェア
 代表取締役社長 奥 和郎 様
- 15:00~15:10 **休憩 (10分)**
- 15:10~16:00 **免疫機能食品の評価について**
株式会社EPメディアイト
 食品開発部 企画コンサルティング課 今中 志真
- 16:00~17:00 **変貌する機能性表示食品：紅麹問題を受けての変化と今後の方向性を解説**
大阪大学大学院医学系研究科
 客付准教授 塚下 竜一 先生

出展ブース「アトリウムA-016」です
ぜひお立ち寄りください



食品開発展2024 出展者プレゼンテーション

「フェムケア食品の評価ー女性の頻尿・冷えー」
 「食品摂取や運動会中による関節の状態やロコモ改善の評価方法」
 について発表しました。

フェムケア商品の中でも、女性に多いと言われている頻尿や冷えの評価方法について、関節の痛み・違和感・不快感の軽減、運動介入、筋力や歩行機能を使用した評価をご紹介します。



EPメディアイト 出展者プレゼンテーション 食品開発展2024

女性の健康をサポートする食品開発

フェムケア食品の評価ー女性の頻尿・冷えー

フェムケア商品の中でも、女性に多いと言われている頻尿や冷えの評価方法についてご紹介します。

日時 2024年10月23日(水) 13:30~13:50
会場 東京国際展示場(ビックサイト) 西1ホール PB会場
講師 株式会社EPメディアイト 齋藤 祥己

申込不要
聴講
無料



中高年の健康を維持する食品開発

食品摂取や運動介入による関節の状態やロコモ改善の評価方法

関節の痛み・違和感・不快感の軽減の評価方法、運動介入について在宅トレーニング解放(行う運動など様々な介入方法、筋力や歩行機能の評価方法を紹介します。

日時 2024年10月25日(金) 14:30~14:50
会場 東京国際展示場(ビックサイト) 西1ホール PA会場
講師 株式会社EPメディアイト 森本 昭吾

申込不要
聴講
無料



出展ブースは「アトリウムA-016」です。ぜひお立ち寄りください
 株式会社EPメディアイト info@ep-media-ito.com www.ep-media-ito.com

食品専門のCROとして、試験計画の提案からプロトコル作成、試験管理、データ解析を行い、お客様のスムーズな研究開発をサポートいたします。

株式会社EPメディアイト 企画コンサルティング部

お問い合わせはこちら



食品開発展2024 10.23 (水) ~25 (金) 東京ビックサイト ★ブース出展 開催しました！

期間中は、多くの皆様に弊社ブースにお越しいただき、盛況のうちに展示会を終了することができました。展示会を通していただきましたご意見ご質問等は、今後のご提案やセミナーの参考とさせていただきます。



被験者スクリーニングツールの体験コーナーを設置しました。下記の評価で提案が可能ですので是非ご連絡ください。

● MIRUDAKE

アイトラッキングで認知症のうたがいをチェックする認知機能評価アプリになります。測定時間は3分です。

認知機能検査MMSEの質問項目である見当識、注意・判断、記憶、言語、視空間認知の項目を認知機能ドメインを映像で評価⇒MMSE と『アイトラッキング式認知機能評価法』とで高い相関が得られていることが報告されています。



● みんなの聴脳力チェック

ことばを聞き取る機能の衰え（ヒアリングフレイル）をチェックするアプリになります。中年期以降の聞きとりづらさ、ヘッドホンの影響。測定は5分です。

⇒男女709名を対象に純音検査に加えて、簡易語音明瞭度チェックとして有用であると確認されています。



● QTUG

高齢者の歩行機能・歩行バランスの低下の評価を行います。歩行機能・歩行バランスを数値にして評価が可能です。



食品専門のCROとして、試験計画の提案からプロトコル作成、試験管理、データ解析を行い、お客様のスムーズな研究開発をサポートいたします。

株式会社EPメディアイト 企画コンサルティング部

お問い合わせはこちら

